

# EMC対策基礎セミナー

## ～ 接地・グラウンド Q&A ～

電子機器などのノイズ対策を検討する際に、感電防止のための保護接地がノイズ対策に大きく影響することがあります。本セミナーでは、EMC対策の基礎として「接地」と「グラウンド」の理解に重点を置き、Q&A形式で実践的なノウハウを解説します。

接地・グラウンドの基礎を習得したい方、インバータ搭載機器などの電磁ノイズ対策に関心をお持ちの方のご参加をお待ちしております。

○ 日 時：2020年11月26日（木） 13：30～16：30

○ 会 場：Zoomによるオンライン（PC、タブレット等でご参加ください）

○ 受講料：無料

○ 定 員：50名

○ 申込・受講方法

勤務先、氏名、連絡先等を明記し、E-mail または F A X でお申込ください。

セミナー開催前日までに、E-mail にて受講方法をご連絡いたします。

締切：11月20日（金）

○ 内 容

Q 電磁ノイズ対策において「接地の変更」を行うことがありますが、接地をすれば「ノイズは大地に逃げる」のでしょうか？

Q 接地抵抗を下げる、一点接地、専用接地などを行うことでトラブルが解決することもあります。効果がなかったり、かえって悪化したりすることもあります。なぜでしょうか？

Q 海外製品を国内で使用すると漏れ電流が増加し漏電ブレーカがトリップすることがあります。これは接地方式の違いによるものですが、どのように違うのでしょうか？

Q 電磁ノイズ対策としてアナログ・デジタルまたは加害機器・被害機器でグラウンドを分離することがありますが、グラウンドは分けた方がよいのでしょうか？

【講師】株式会社 電研精機研究所 ノイズトラブル相談室 室長 平田 源二 氏

主 催：（一財）直鞍情報・産業振興協会 ADOX福岡、ふくおか電子技術ネットワーク  
（公財）福岡県産業・科学技術振興財団 システム開発技術カレッジ

共 催：福岡県工業技術センター 機械電子研究所

# EMC 対策基礎セミナー（2020年11月26日開催） 【申込・問合せ先】

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 電子技術課（担当：川畑、林）  
 （ふくおか電子技術ネットワーク事務局）

Tel: 093(691)0260、Fax: 093(691)0252、E-mail: fen@fitc.pref.fukuoka.jp

## 【注意事項】

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、急遽開催を中止する可能性があります。
- 講師（株）電研精機研究所の競合メーカー（トランスメーカー、電源メーカー等）の方のご参加はご遠慮くださいますようお願いいたします。
- セミナーの記録行為（録音・録画など）は禁止とさせていただきます。

FAXにてお申込の場合は、本紙をお送り下さい。

E-mailにてお申込の場合は、同様の内容を明記してお送りください。

会社/団体		部署・役職	
所在地	〒		
ふりがな		TEL	
氏名			
E-mail		FAX	

2名以上でご参加の場合は、下表にご記入下さい。

ふりがな		E-mail	
氏名			
ふりがな		E-mail	
氏名			
ふりがな		E-mail	
氏名			

※お申し込み頂いた個人情報については、本人材育成事業に関する確認・連絡以外の目的には使用いたしません。